

桜の緑道・広場づくりは桜を植えたり、ベンチを置くだけで完成ではありません。

みんなで使ったり、みんなできれいにすることで、よりよい、使いやすい緑道・広場になります。

また、さまざまな活動を通じて

- ★地域のコミュニティが活性化する
- ★まちの環境がよくなる
- ★みんなが元気になる
- ★まちが安全になる

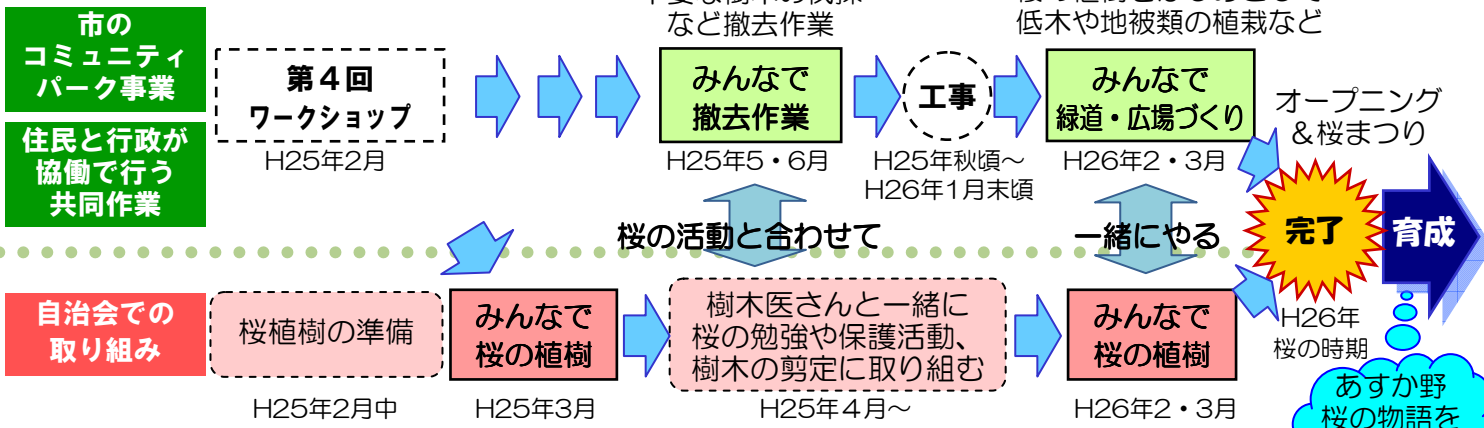
などの効果もあります。

■緑道・広場を育てるいろいろな取り組み

緑道・広場を育てていくには、その取り組みを、参加しやすく、楽しめるようにすることも大切です。どのようなことができるか、下の写真を参考に、みなさんで考えていきましょう。



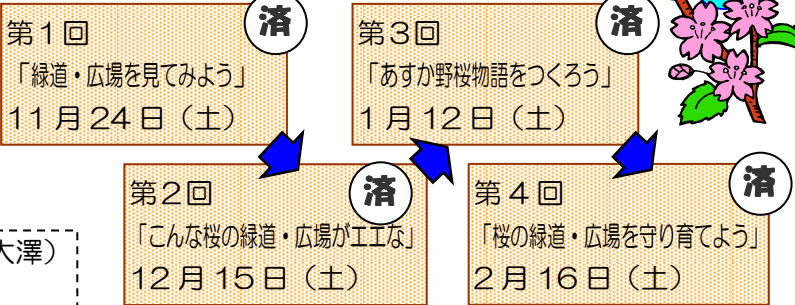
■今後の予定



ワークショップとは？

参加者みんなが同じ土俵でアイデアを出し合い、主体的に公園づくりをすすめる話し合いの場です。時にはカードを使ったり時にはグループに分かれたり、子どもから大人まで、誰もが話のしやすいオープンな雰囲気の中で、ひとつの計画案をまとめていきます。

ワークショップの流れ (予定)



お問い合わせ：生駒市みどり景観課 (担当 坂東・大澤)  
TEL：0743-74-1111 (代表)

参加者の感想 (抜粋)

- ・活発な意見を聞かせて貰って良かった。地域コミュニティをさらに強化出来ると思う。
- ・最後のワークショップになりましたが十分な結論が出ないまま終わった感じがします。話し合いにもう少し時間をかけても良いのではないかと思います。
- ・予算の関係でできること、できないこと、他の予算すべきことなどあり、コミュニティパーク事業でできることは限られているなあと思いました。
- ・これから大切な作業スタート。これからは実行するのみです。
- ・公園がこうなればいいなど大きな夢を持っていましたが予算の問題など色々あり難しいということで少し残念。自分の町の公園を考えるいい機会にはなった。
- ・具体的な公園のイメージが出来てきた。桜の咲く頃やコミュニティパーク事業の完成後が楽しみです。
- ・熱い意見が多く出ました。熱意を感じました。
- ・最後まで盛り上がりましたね。作業ワークショップも皆で頑張りました。

あすか野 緑道・広場



ワークショップニュース

生駒市コミュニティパーク事業  
-みんなで考えるみんなの公園-

4

発行：生駒市

日ごとに暖かくなり、いよいよ春の足音が聞こえてきました。あすか野 桜の緑道・広場も新しく、より美しく生まれ変わるように平成 24 年 10 月から地域のみなさんと一緒に緑道・広場について考えるコミュニティパーク事業を行っています。

去る 2 月 16 日に第 4 回ワークショップを開催しました。今回も、たくさんの方々にご参加いただき、最終的な計画案をまとめました。

また、緑道・広場の育成についても検討しました。これで、ワークショップは終了です。みなさまのご協力のおかげで、充実した内容となりました。

今後は計画された緑道・広場をよりよい場所へと育てるステップへと入ります。完成して終わりではなく、どう育てるかで使いやすさや安全性も変わります。今後ともよりよい緑道・広場づくりにご協力ください。

(4 ページに今後の予定を掲載しています。)

ありがとうございました

第 4 回ワークショップの様子

日時：2月16日(土) 10:00~12:00  
場所：あすか野自治会館



気になる結果は次ページから！！

# こんな桜の緑道・広場になる！

## 南の緑道

**市の作業**  
予算の範囲内で、  
選択します。

**共同作業**  
住民のみなさんと、市が  
協力して、作業をします。



- サクラ植栽候補地
- 弱ったサクラ(撤去予定木12本)
- 既存サクラ
- 花壇候補地
- 低木・地被植栽候補地

## 計画案の 考え方

- ◎市がコミュニティパーク事業で行うこと
- 休憩スペースの改修(4ヶ所)
- 危険な個所の改修
- ベンチを設置する
- 樹木の整理
- 緑道出入口舗装の改修

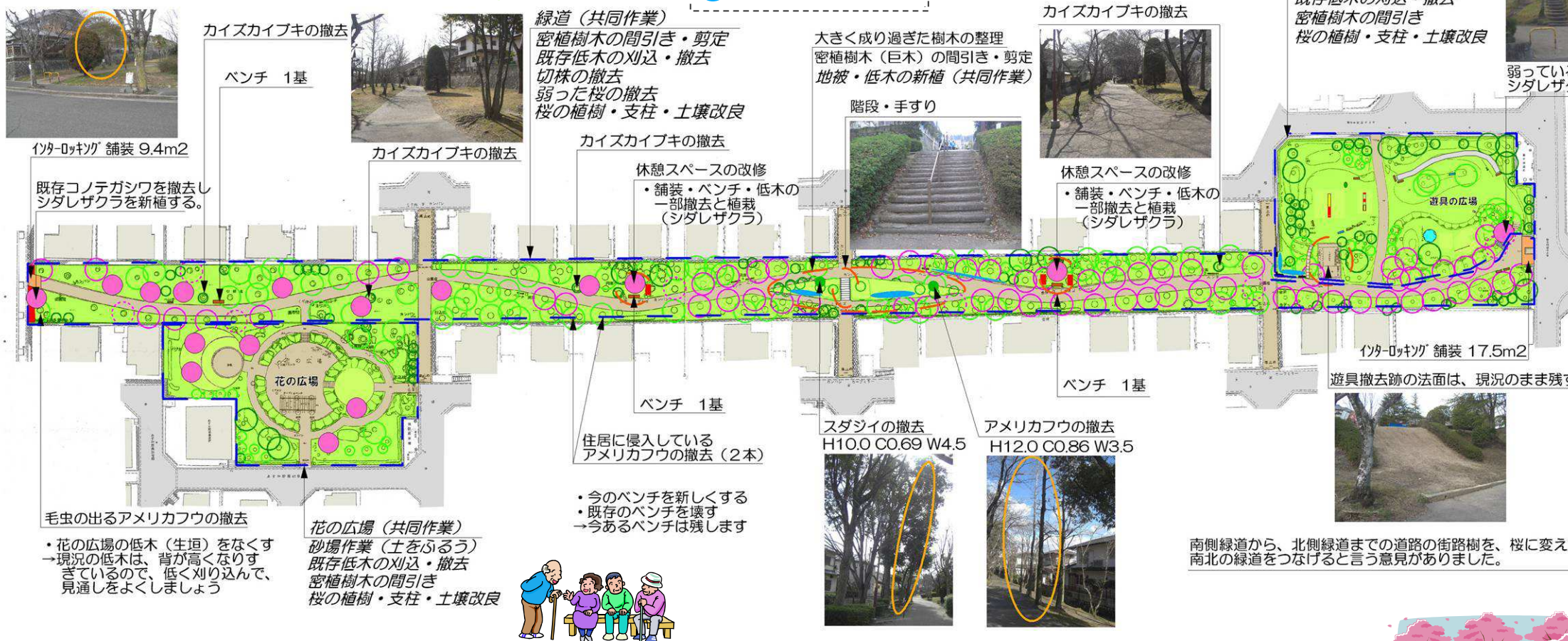
- ◎住民と行政が協働で行う共同作業
- 桜を植えるための作業
- 緑道・広場を美しくする



## 花の広場・森の広場の樹木について

現状は、大変立派な木の多い緑豊かな広場ですが、年の経過と共に既存の植栽が、高木。低木共に大きくなりすぎて周囲から広場内が見えにくく、閉鎖的であっそうとしたイメージがあります。

今後は、低木を低く刈り込み、高木については下枝等を剪定し、市や地域で相談して、生育不良の細い木や中木等を減らしていくことによって、もっと良い広場に育っていくと思います。



ワークショップ参加者の意見です。

## 南の緑道に対する意見

- ### 花壇について
- 花壇はほしいけど、管理できない。
  - スイセン、芝桜などのほっといても出来るもの。
  - 地元で管理する。若い人に引き継ぐ。
  - 水の確保ができないと花壇はしんどい。
  - 花壇はやめる。手入れ困難。

**結論：花壇はやめて、低木や地被類などにする。**

- ### 樹木について
- 花の広場の低木は、基本的に撤去する。
  - 落ち葉掃除がしやすいようにする。
  - カラスがいるケヤキを剪定して低くしてほしい。
  - 常緑樹で照明がささげられる。
  - 住宅側の剪定、ジャマになる木は切る。
  - サクラを邪魔する枝を切る。

**結論：樹木は、みんなで現地を確認しながらできる範囲ですすめましょう。**

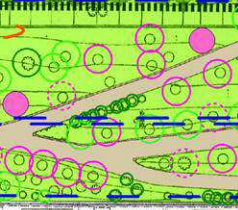
- ### 遊具の広場について
- 階段の改修が足りない。コンクリートにする。
  - 入口の舗装の予算を削って遊具にする。
  - 入口舗装を改修しないでベンチを増やす。
  - 斜面にタイヤなどの遊具を。
  - 斜面は、現状のままでは見栄えが悪い。
  - 小学生が遊べる遊具を。

**結論：ベンチ、入口の舗装は、設置の条件や予算も踏まえてもう少し検討します。**

## 北の緑道

**市の作業**  
予算の範囲内で、  
選択します。

**共同作業**  
住民のみなさんと、市が  
協力して、作業をします。

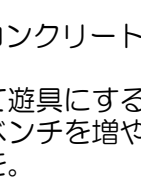


- サクラ植栽候補地
- 弱ったサクラ(撤去予定木12本)
- 既存サクラ
- 花壇候補地
- 低木・地被植栽候補地

## 計画案の 考え方

- ◎市がコミュニティパーク事業で行うこと
- 休憩スペースの改修(4ヶ所)
- 危険な個所の改修
- ベンチを設置する
- 樹木の整理
- 緑道出入口舗装の改修

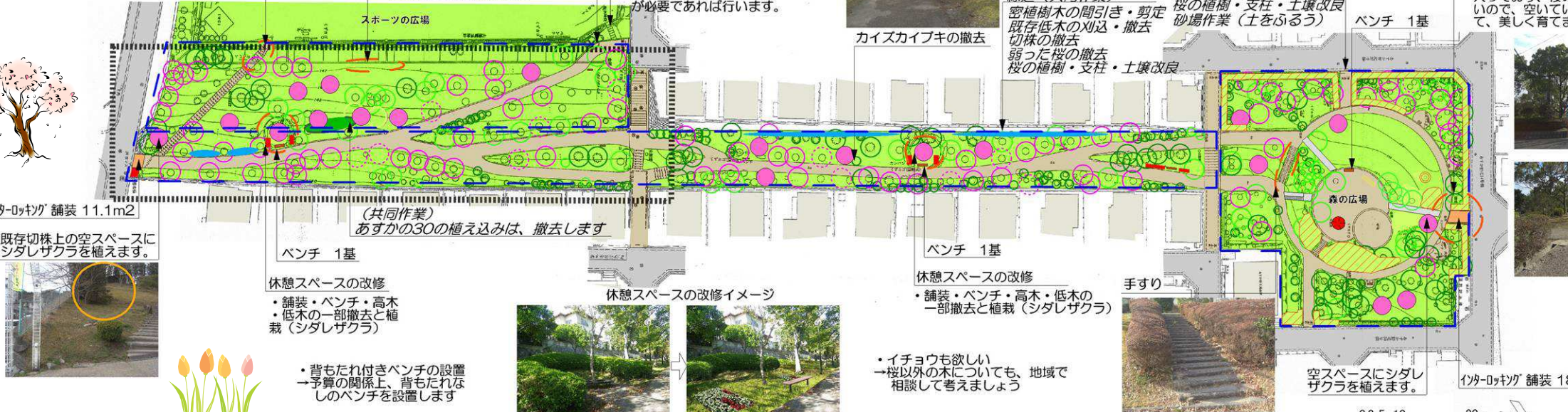
- ◎住民と行政が協働で行う共同作業
- 桜を植えるための作業
- 緑道・広場を美しくする



## 北の緑道に対する意見

- 桜の種類は八重に限らずヤマザクラやヒカンザクラも入れてほしい。
- 桜が増える＝毛虫が増える。管理を地域の皆で。
- 背もたれ付きベンチ。
- 森の広場の高木低木の撤去、間引き。

**結論：桜の種類や植樹後の管理、広場の低木の撤去など、地域で取り組みましょう。**



ワークショップの結果をふまえて、緑道・広場の整備に入ります。(今後の予定は次ページ)